

gC ストーリー株式会社

ナレーション<テロップなし>

グロス・フォー・コントリビューション。“貢献の為の成長”という理念をそのまま社名とした gC ストーリーの主な事業は、屋外広告物の分野で、お客様と施工業者をつなぎ、様々な課題を解決していく施工事業。

更に介護事業やヘルスサポート事業など、その事業フィールドは拡大し続けている。

代表取締役社長

西坂 勇人

仕事に対する考え方は？

そもそも看板業界をなんとかしようという
動機で始まっている会社ではなくて
どちらかというと僕自身は
本質的な生き方はなんだろうみたいな
生き方というプロセスの中に
仕事ってどういうふうに位置づけられるんだろう
みたいなことっていうのが
一番大切にしていることで
「看板」という事業に関しても
施工をやっているというよりも
職人さんという人たちが世の中にはいて
その人たちとどういうふうな関係を作って
Win-Win の世界を作っていくのか
みたいな感じなんですね、気持ち的には

会社の使命とは？

端的な言葉で言うと「幸せの最大化」ということを
僕は言っているんですけども
「幸せ」というものをもし測定できるのだとしたら
それが最大になるということを実現するのが
会社の使命かなというふうに思います

社員たちに聞く

施工事業本部 サービスプロモーショングループ

渡辺 卓治

入社動機は？

自分の人間的な成長を一番考えてくれる会社だと思った

主な仕事内容は？

お客様が新しい店舗を出すという時に
お客様の要望を吸い上げて、実際業者さんに
スムーズに施工をしてもらうというような
橋渡しをやらせていただいております

やりがいを感じる時は？

どうすればうまく収まるか
どうしたらきれいに収まるかという
難しければ難しいほど、出来上がりの時に
お客様もすごく喜んでくれるし
業者さんとも「良かったね」という
会話が生まれるんですけど
そういう時に本当に嬉しくて楽しいし
幸せだなと思います

事業推進部 人事担当

大嶋 かなえ

特徴的な制度は？

従業員みんなの幸せを考えた制度がいくつかあります
「おむすびの会」というんですけれども
近くの公民館の和室を借りて、みんなでお酒やご飯を
食べて飲んで、ざっくばらんに話をする
という会を開催していたり
あとは社員の健康に気遣って
週に3回のランチサービスがあったり
私が一番好きなのは、年に1回
2月の土日に泊りがけで、全社員みんなで
キックオフイベントをやるんですが
みんなで今年も一年頑張るんだなっていうのを

すごくワクワクできるイベントなので
それは本当にいつも楽しみです

一言インタビュー

会社の魅力は？

1人目

まず自分の幸せがあって、更に会社の幸せ
更に看板屋さんとか、お客さんの幸せが
同じベクトルを向いた状態で働けるところ

2人目

基本的に思いやりとか愛のある人がすごく多い
仕事以外の部分でもどういう人なのかなとか
知りたい、もっと関わりたいと思う人が多い

3人目

人間関係の悩みが全くないところ

4人目

色んなタイプの人がいるんですけれど
心の底でベースが繋がっている
「貢献の為の成長」というところで
繋がっている感覚がすごく心地良い

5人目

しきたりとかにとらわれないで
どんどん柔軟に変えていこうという姿勢がある
改善すべきことをどんどん改善していくという

6人目

誰かにしか相談できないというよりも
何か悩んだ時はみんなが気遣ってくれて
誰にでも相談できる環境がある

求める人材像とは？

代表取締役社長

西坂 勇人

世の中っていろんなところで

例えばいい大学に行くのかえらいとか

いろんなところでその外からの声によって

自分の幸せを規定するみたいなことが

起きていると思っいて

それを自分で選んで決めていくということって

実は勇気の必要なことだと思うんですよ

だから自分が本当に幸せになるんだという

自分で選んで幸せになるんだという

覚悟を持っている人と一緒に働きたいと思っています